

平成 27 年 3 月 12 日

## 3 月 14 日、立教大学で English Camp を開催 区立中学生と立教大学の留学生と英語を通して交流

3 月 14 日（土曜日）、区立の全中学校から集まった中学 1 年生 27 名が、立教大学を訪問し、English Camp を行う。

この English Camp は、豊島区と立教大学との新たな地域連携プログラムとして行っているもの。区立中学校の中学生と立教大学異文化コミュニケーション学部の留学生とが、英語を通してコミュニケーションを図り、異なる国や文化についての理解を深めることを目的としている。第 1 回目は、昨年 8 月に開催され、区立の中学 2 年生と教育連携をしている秋田県能代市の中学 2 年生が参加した。第 2 回目となる今回は、区立の各中学校の 1 年生の生徒が参加する。

当日のプログラムの主な内容は、小グループに分かれ、自己紹介や自分の国や文化の紹介、グループ対抗のクイズ大会などを全て英語で行う。この English Camp を進行する立教大学の留学生のキャンプリーダーからは、「時には“Hello”や“Yes”の一言で会話が成り立つこともあります。でも、キャンプが終わる頃にはみなさんが一言以上の英語を話せるようになってきていると信じています。英語によるコミュニケーション能力を身に付けるためには、コミュニケーションを取りたいという気持ちをもって、まずは話すことから始めよう！」と参加する中学生に事前にメッセージが伝えられた。

この English Camp の開催により、オリンピック・パラリンピック教育の一環として、おもてなしとボランティア教育の視点からも、英語を通じて外国人の人々と言葉を交わす勇氣や喜び、心を通わせて自国の文化を伝え、異文化を理解する心情を生徒に育むことができると期待されている。

区では、今後、1 年生から英語活動を行っている区立の小学生にもこの English Camp を展開し、区立の小・中学生の英語によるコミュニケーション能力の向上を図り、異なる国や文化について理解を深めたいと考えている。

8 月に開催された English Camp



英語で自己紹介をしている様子



問い合わせ：教育指導課